

感 染 制 御

オーガナイザー

感染制御部 小泉祐介、西尾真智子

I 一般学習目標

医療関連感染症（院内感染を含む）等は日常的に起こる可能性があることを認識し、自らが感染しないこと、患者に感染させないこと、いずれの点でも細心の注意を払う。医療従事者が遭遇しうる感染についての基本的な知識と、予防・対処の方法を学ぶ。

II 個別学習目標

1. 医療関連感染症の原因および回避する方法（院内感染対策委員会、院内感染サーベイランス、院内感染対策チーム等）を概説できる。
2. 医療従事者の健康管理（予防接種を含む）の重要性を説明できる。
3. 標準予防策・経路別予防策の概念と必要性を説明し、実行できる。
4. 患者隔離の必要な場合について説明できる。
5. 針刺し事故（針刺切創）などの医療関連職業曝露に遭遇した際の対処法を説明できる。

III 教育内容および講義日程表

No.	月日	曜日	時限	項目	担当
1	R4. 10. 5	水	1	感染制御 I	小泉
2	R4. 10. 12	水	1	感染制御 II	小泉

IV 学習および教育方法

講義を行う。

母子手帳、もしくは麻疹・風疹・水痘・ムンプスのワクチン接種歴がわかるページのいずれか、および1年次・4年次の抗体検査報告書を要する。

V 評価の方法

評価は出席、アンケートの提出により行う。

VI 推薦する図書、参考書

社団法人 日本感染症学会 感染症専門医テキスト 南江堂